

TERRAMAPWEB2019

バージョンアップ作業にともなうご注意事項

1 動作環境について

TerraMapWeb2019 は Windows10 / 8.1 / 7 以外の OS では動作致しません。
現在、Windows XP / Vista / 8 で動作しているコンピュータで TerraMapWeb をお使いの場合、OS 入れ替え、またはコンピュータを変更の上、TerraMapWeb2019 を新規インストールしてお使いください。
TerraReport のご利用には Microsoft Excel が必要です。
※ Excel はデスクトップアプリ(32ビット)版 2010 以降必須

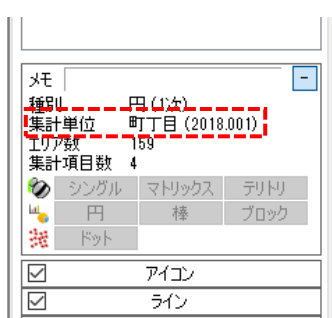
2 保存されている TMW ファイルについて

過去バージョン(TerraMapWeb Ver.8、TerraMapWeb2015、2016、2017、2018)で作成した TMW ファイルは TerraMapWeb2019 で開く事ができます。
ただし、TerraMapWeb2019 を新規インストールしたコンピュータで開く場合は、作成バージョンに対応した「過去年度のポリゴンデータ」のインストールが必要です。
※ 過去 5 年分のデータをご用意しております。

【TerraMapWeb 過去年度のポリゴンデータ】ダウンロードページ
https://www.mapmarketing.co.jp/cgi-bin/sup/tmw_pol_data_s2000.cgi

【制限事項】
過去バージョンで作成した TMW ファイルではエリア編集や統計データの選択、TerraReport の作成等、一部の機能は使用できません。

【行政界作成年/エリア Ver の確認方法】



- ① TerraMapWeb を起動し、TMW ファイルを開きます。
- ② 画面右[コントロールパネル][T.A]タブ[T.A 一覧]を確認し、行政界作成年/エリア Ver を確認したい T.A を選択(青反転)します。
- ③ [T.A 一覧]下の[集計単位]に記載の年度をご確認ください。

※ T.A ごとに行政界作成年/エリア Ver.が保存されています。

【行政界作成年と TerraMapWeb バージョン対応表】

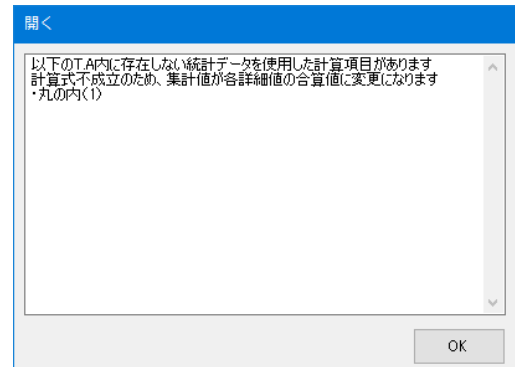
T.A 作成バージョン	行政界作成年 (Ver.)
TerraMapWeb 2018	2017 年 (2017.001)
TerraMapWeb 2017	2016 年 (2016.001)
TerraMapWeb 2016	2015 年 (2015.001)
TerraMapWeb 2015	2014 年 (2014.001)
TerraMapWeb Ver.8	2014 年 (2014.001)
TerraMapWeb Ver.7	2013 年 (2013.001)
TerraMapWeb Ver.6	2012 年 (2012.001)
TerraMapWeb Ver.5	2011 年 (2011.001)
TerraMapWeb Ver.4	2010 年 (2010.001)
TerraMapWeb Ver.3	2009 年 (2009.001)
TerraMapWeb Ver.2	2008 年 (2008.001)
TerraMapWeb Ver.1	2007 年 (2007.001)

※ 過去に TerraMapWeb のシステムのみを更新し、標準搭載データを更新されていない場合、T.A 作成バージョンと行政界作成年は、必ずしも一致いたしません。

3 計算結果項目のある T.A について

以下の 3 条件を満たす T.A が含まれている TMW ファイルを、TerraMapWeb2019 で開くとメッセージが表示されます。

- 計算式で算出された項目が存在している。
- 計算で使用された元の項目が同一 T.A 内に集計されていない(削除している)。
- 計算で使用された元の項目を含む統計データがインストールされていない



TMW ファイル内に保存されている計算式が成立しないため、計算結果の値のみが保持されます。そのため、データビューアの「集計結果」で表示される数値が、「詳細値」の面積按分後の合算値に変更されます。合算値に変更された T.A が存在する場合、開いた TMW ファイルは、もともとの TMW ファイルへの上書きを防ぐため、ファイル名末尾に「(変更有)」の文字が付加されます。

※ 弊社よりオプションでご提供している「年収別世帯推計データ」に含まれる「行政界平均年収」項目は計算項目です。(年収総額÷年収階級別世帯合計)

この項目が集計されている T.A(行政界作成年 2017 年以前)が保存されている TMW ファイルを開く際に、以下の 2 項目のいずれかに該当する場合、上記のメッセージが表示され、データビューアの集計結果で表示される数値が、詳細値の面積按分後の合算値に変更されます。

- ・「[年収総額][年収階級別世帯合計]の 2 項目が同一 T.A 内に集計されていない」(削除している)
- ・「年収別世帯推計データ」がインストールされていない

4 その他の制限事項

保存されている T.A の数が 200T.A を超えているか、または、集計されている項目数が 250 項目を超えている T.A が保存されている TMW ファイルは、TerraMapWeb2019 で開くことはできません。

集計単位に「リビング新聞」の T.A のみが保存されている TMW ファイルは、TerraMapWeb2019 で開くことはできません。

集計単位「リビング新聞」の T.A とその他の T.A が混在して保存されている TMW ファイルは、集計単位「リビング新聞」の T.A を除いた T.A のみを読み込みます。

集計単位にリビング新聞以外の「オプションエリア」を選択して作成した T.A が含まれる TMW ファイルを開くには、「オプションデータのダウンロードとインストール」で各オプションエリアに対応したポリゴンと統計データのインストールが必要です。

【集計単位「オプションエリア」(リビング新聞除く)の T.A とは】

新聞折込エリアの各媒体、小学校区、用途地域などのエリアで集計されている T.A を指します。

新聞折込エリアについては、TMW ファイルに保存されている T.A に対応したエリア Ver の新聞折込エリアデータ[ポリゴンデータ]と最新版の新聞折込エリアデータのインストールが必要です。

5 DataSync ご利用時の注意事項

【DataSync (ver.5.1) のご利用について】

DataSync (ver.5.1)は TerraMapWeb2019 に非対応となっております。
TerraMapWeb2019 対応の DataSync Series2000 をセットアップしてご利用ください。
※ DataSync (ver.5.1)で作成されたグループやサーバーの設定は移行できません。
TerraMapWeb2019 対応の DataSync Series2000 にて、環境を作成する必要がございます。
詳しくは[\[ご利用中の DataSync のバージョンアップとデータ移行について\]](#)をご参照ください。
DataSync Series2000 は、「[TerraMapWeb 拡張ツール](#)」からダウンロード可能です。

DataSync Series2000 をご利用中の場合、バージョンアップは不要です。

6 TerraMapWeb2015 及び 2016 ご利用時の注意事項

【各種データの移行について】

TerraMapWeb2015 及び 2016 で作成したデータのうち、以下のデータは引き継ぐことが出来ません。

・[オブジェ表示]の[施設表示]で作成した施設情報

TerraMapWeb2019 で表示する場合は[オフィシャルシンボル]機能から再作成してください。

7 新聞折込エリアをお使いのユーザー様へ

【新聞折込エリアデータのリリースについて】

国勢調査 2015 に早期対応するため、TerraMapWeb2019 バージョンアップに合わせて通常よりも早めにリリース
させていただきました。(2017 年 10 月版)
バージョンアップと併せてデータのインストールを行なってください。

【データダウンロードページ】

https://www.mapmarketing.co.jp/cgi-bin/sup/tmw_st_pack_s2000.cgi

TerraMapWeb2019 バージョンアップに伴う注意事項
2019 年 2 月 21 日版

マップマーケティング株式会社

■本社

東京都渋谷区道玄坂 2-23-12

フォンティスビル 8F

TEL:03-6455-0478 FAX:03-6455-0479

■大阪支店

大阪府大阪市北区梅田 1-1-3-500

大阪駅前第 3 ビル 5F-10

TEL:06-6105-5960

●サポート専用ダイヤル:050-3539-7689

●サポート専用アドレス:support@mapmarketing.co.jp